

与良川通信

～第37号～

令和5年4月1日発行



小山市HP

開花予想 4月上旬
おもいがわざくら
小山の花「思川桜」
1954年（昭和29年）小山市で
発見されたサクラです



生井桜つつみ公園
3/28 田野撮影

工事名：栃木南部農業水利事業
与良川統合排水機場建設工事
発注者：農林水産省 関東農政局
受注者：前田建設工業株式会社



関東農政局 HP
パツパツ公開中

「安全」「環境」「品質」を最優先して作業を行ってまいります。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力、何卒宜しくお願いします。
ご意見、ご感想がありましたら、お気軽にお声掛けください。

令和5年2月末現在
工事進捗率：88.4%

【文責】
田野 伸午



はじめに

厳しい寒さも過ぎ去り、4度目の春が訪れました。5月末の試運転開始に向けて、より一層安全作業に取り組みます！



3/4 毎年恒例！
渡良瀬遊水地ヨシ焼き



湿地環境保護のために、遊水地内のヨシ原を燃やす行事です。今年も県内外から多くの人々が見物に訪れました。

当日実施範囲



2/27 ヨシ焼き前クリーン作戦



事前に周辺の清掃活動もおこなわれました。※60袋分の不法投棄されたゴミが回収されました。※1袋45kg

主催：渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

わたしたちの暮らしに欠かせない
日本の **農業と水** の歴史

シリーズ⑥
近代日本を担う
お雇い外国人！

明治時代

200年以上続いた鎖国は終わり、江戸幕府は倒れ、明治時代がはじまります。日本はどのように近代国家へと歩みだしたのでしょうか？



近代化実現のため各分野で外国から多くの講師を招き入れた！

明治政府は「富国強兵・殖産興業」をスローガンとして、西欧諸国の優れた技術や、社会制度を取り入れ、近代化を進めました。そのため、多くの外国人が各分野で招き入れられ、彼らは「お雇い外国人」と呼ばれました。農業分野でも、作物の品種改良、化学薬品を使った除草など技術革新が進み、各地で近代的な水利施設も次々と建造されました。



北海道開拓の父

アメリカ William Smith Clark

札幌農学校（現北海道大学）の初代教頭で、化学、植物学、動物学を教え日本の農学教育の基礎を築きました。

「Boys, be ambitious. (少年よ、大志を抱け)」は彼の残した言葉として今でも広く知られています。



安積開拓の父

オランダ
Cornelis Johannes van Doorn

水利の悪い安積原野（福島県郡山市周辺）に猪苗代湖から導水する、大規模な河川改修を指導しました。この工事のおかげで、現在では流域は米どころとして栄えるようになりました。

急激な近代化は環境問題も引き起こした…

足尾銅山（日光市）は、この時代飛躍的に銅の生産を伸ばしました。その反面大量の鉱毒が、渡良瀬川に流れ込み、田畑を荒らすようになりました。佐野市出身の代議士田中正造はこの問題解決に奔走しますが、政府は一番被害の大きい谷中村を廃村することで、問題の幕引きを図りました。



これからの施工について

- ① 東部幹線排水路側遊水地は引き続き底張りコンクリートを進めており、これまで重機の通り道としていた箇所の掘削と改良土に置き換えを並行しておこなっていきます。
- ② 排水路に接続する部分も地盤改良を施し、掘削を進めております。
- ③ 右岸下流側はこれから翼壁と連節ブロックに取り掛かります。



岩田地崎建設
西部幹線排水路改修工事（その2）

板橋組
西部幹線排水路改修工事（その1）



3/15 竣工

豊国工業
除塵設備工事



★ 燃料貯油タンク設置



日東河川工業
ゲート設備工事